

「情熱の大会」とは？

「情熱の大会」は、日本のアニメーションや漫画を愛している有志による、フランスやヨーロッパの人々にもっと作品や作品を作るまでの過程をもっとよく知ってもらいたいという思いから生まれました。

わたし達は、作品が手に届くまでの様々な過程をひろく知ってもらうことが、大切だからと考えているからです。

また、「情熱の大会」では、クリエイターやアーティストの方に、アニメーションや漫画を広く知ってもらい、また正しく伝えるために、講演会や交流会、来場者を交えたワークショップなどをおこなっていただいております。

私達の趣味を普及させるために、情熱をもって正しく伝えるために、当イベントは講演会、交流会、来場者を交えた遊びがメインとなっています。

2015年よりパリの郊外にて、アーティストとそのサポーターが、よりよくお互いに交流できる場を提供しています。



情熱こそが当イベントの起源であり、原動力であるため、イベントのフランス語表記「CONVENTION JONETSU」でもそのまま日本語とし、わたし達の気持ちをあらわしました。

読みやすい様に「情熱」の「じょう」を「Jo」というローマ字をふっております。

「情熱の大会」をあらわす数字：

- 来場者1125人
- 登壇者20名による、合計14時間の講演会
- ブース38件 (アーティスト・出展者85名)
- チキンサンドウィッチ600本

連絡先

Association Nijikai

ファン団体Nijikai

contact@nijikai.fr

Association Nijikai / chez Édouard Carré
24C rue de la fontaine Henri IV
Appartement 167
92370 Chaville
FRANCE



www.jonetsu.fr
www.nijikai.fr



@JonetsuConv
@NijikaiFR



/JonetsuConv
/nijikaifr



@jonetsu.conv



jonetsu.fr/video

マスコット・ロゴのデザイン：

© Al Grimm @Al_Grimm

チラシのデザイン：Emmanuel Salinesi & Jonathan Guetta

このチラシを適切なゴミ箱以外に捨てないで下さい。





「情熱の大会」での主なイベント

- 日仏のアニメ・漫画業界をよりよく知ってもらうために...
 - アニメーター・プロデューサー・編集者・クリエイター、ファンの団体が登壇する講演会・パネルトーク
 - クリエイターと来場者の交流会
- 海賊版・違法ダウンロードの問題に対する啓蒙
 - 物販ブースのチェック・事前審査など
 - アニメ出版社や関連グッズのメーカーとの提携による講演会やワークショップ

また、講演会はすべて撮影、下記のWebサイトにて配信されます
jonetsu.fr/video.



クリエイターとファンの相互交流の場の提供



日本と海外のポップカルチャーの分野で活動しているクリエイターと、そのファンとの交流の場を用意しています。

- クリエイター・ファン団体・出版社・物販のブースはすべて同じ空間に配置されます
- 参加者について、「情熱の大会」ウェブサイトやSNSでの事前告知しています
- ライブ・ペインティングブースを設置しています

来場者について

- 年齢などの制限はありません。誰でも気軽にご参加いただけます。単純に気になって来てみた方から、アマチュアの方、プロの方まで、誰でも大歓迎です！
- 参加者は、ワークショップなどを通じて、学ぶ機会や、交流の機会をもてます。

主な提携団体



主な国際協力関係

「情熱の大会」はアニメ・漫画の文化の普及のために、International Otaku Expo Associationに加盟しています。



アニメーションスタジオの情報など「一般社団法人日本動画協会(AJA)」にご協力いただいております。



過去のゲスト



高津 幸央：「物語シリーズ」、「NARUTO」、「3月のライオン」等で、アニメーター・OP/ED監督として活躍



坂野 方子：20年間もスタジオ・ジブリでの活動を経て、Ankama Animationsで活躍



Stanislas Brunet：「マクロスΔ」、「戦姫絶唱シンフォギア」、「キャロル&チューズデイ」でデザイナーとして活躍



Yann le Gall：「バスカッシュ」、「ノーゲーム・ノーライフ」、「フリクリ プログレ」で美術設定を担当



Ahmed Agne：出版社「Ki-oon」の創業者・編集長

主催者について

「情熱の大会」はNijikaiという非営利団体により主催されております。Nijikaiのメンバーは皆、日本のポップカルチャーに関連するファン団体の10年間の経験を活かして活動しています。



また、「Nijikai」という名前は、元々2Dを意味する「二次元世界」と、飲み会の後の飲み会という意味をかけあわせています。